

授業科目 疾病・治療論 III (放・眼・耳・皮・歯)	担当講師名	単位数 1	時間数 30	履修年次・前 / 後
				2年次/前期
講義のねらい	1 主な疾患の病態生理・診断・治療について系統的に理解する。			
授業形態	講義・演習			担当及び時間
講義内容	<p>1 放射線治療 放射線医学の成り立ち X線診断 血管造影 画像診断的介入治療 MRI 超音波診断 核医学診断 放射線治療 放射線防御と健康管理</p> <p>2 眼 症状と病態生理 検査・治療 主要疾患の理解 眼瞼の疾患 結膜の疾患 屈折異常 角膜 ブドウ膜 網膜 水晶体 視神経の疾患</p> <p>3 耳鼻咽喉 症状と病態生理 検査・治療 主要疾患の理解 耳疾患 鼻疾患 咽喉頭疾患</p> <p>4 皮膚 症状と病態生理 検査・治療 主要疾患の理解 表在性皮膚疾患 真皮・皮下脂肪組織および皮膚付属器の疾患 物理・化学的 皮膚障害 腫瘍および色素異常症 微生物・動物が関与する疾患 内臓疾患に 伴う皮膚病変</p> <p>5 歯・口腔 症状と病態生理 検査・治療 主要疾患の理解 歯の異常と疾患 歯周囲組織の疾患 口腔粘膜の疾患 口腔領域の悪性腫瘍 顎関節の疾患 神経の疾患 口唇口蓋裂</p>			6 6 6 6 6
教科書	系統別看護学講座 専門分野 成人看護学 ⑫ 皮膚 (医学書院) 系統別看護学講座 専門分野 成人看護学 ⑬ 眼 (医学書院) 系統別看護学講座 専門分野 成人看護学 ⑭ 耳鼻咽喉 (医学書院) 系統別看護学講座 専門分野 成人看護学 ⑮ 歯・口腔 (医学書院) 系統別看護学講座 別巻 臨床放射線医学 (医学書院)			
参考文献	3 必要に応じて資料を配付する。			
評価方法	終講試験 1 100点 終講試験 2・3・4・5 各25点 合計100点			
備考欄	解剖生理学を受講していること 模型モデルで立体的なイメージをつける 講師とのコンタクトについては授業終了後又は終講時に案内する			